



市立湖西病院広報

きずな

vol.
51

もくじ

- 02 ● 新院長就任挨拶
- 03 ● 新任医師紹介
- 04 ● 出前講座
- 06 ● 外来診療担当一覧
- 07 ● 職員採用試験のご案内
- 看護師修学資金制度のご案内
- 08 ● 市立湖西病院の新型コロナ対策について
- ポルトガル語通訳のご案内
- 健診センターからのお知らせ

市立湖西病院

基本理念

「信頼」と「貢献」

思いやりを持った医療を行い、
皆様から信頼される病院を目指すことで地域社会に貢献することを基本理念といたします。

基本方針

○患者中心の医療

患者様の権利を尊重し、患者様の視点に立った、患者様に優しい病院となるよう努めます。

○自治体病院としての役割

地域の中核病院として地域医療の確保と地域医療水準の向上を図り、質の高い医療の提供に努めます。

○病院機能の充実・強化

医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を図り、適切な医療サービスの提供に努めます。

○地域連携

地域の医療者・施設と連携を図り、地域住民の医療・保健・福祉・介護に貢献します。

○職員の資質の向上

職員一同が相互に協力・連携を図り、医療の安全性と医療水準の向上に積極的に取り組み、日々研鑽に励みます。

○働きやすい職場環境

病院職員が誇りを持ち、やりがいをもって働き続けられる職場づくりに努めます。

○健全経営

効率的な経営管理を行い、自立した健全経営に努めます。

新院長就任挨拶

令和4年4月1日より、市立湖西病院の院長に就任いたしました。就任にあたり、市民の皆様にご挨拶と院長としての抱負の一端を申し上げます。

当院は、昭和31年12月1日に産声をあげました。私よりも少し年上です。私は、まず昭和62年に、まだ大きなソテツが病院の前のロータリーにあった、2階建ての古い病院の時に初めて赴任しました。そして、平成元年、現在のこの病院へ引越しして（患者さんを新しい建物に搬送した事は懐かしい思い出となっております）、その後異動。続いて、平成4年に二度目の赴任、

そして今回、令和元年10月に三度目、18年ぶりに副院長として赴任となりました。今ここで勤務していることに、湖西病院との縁を強く感じます。戻ってきた時には、恩返しのつもりで貢献したいと考えました。そして、院長職を拝命し、より一層の覚悟で臨む所存であります。

三度目に赴任した頃、国は全国424の公立・公的病院に対して「再編統合について議論が必要」とする分析をまとめ、病院名の公表を行いました。当院も、その一施設に挙げられ、存在意義を問われることになりますが、影山湖西市長は湖西病院を存続させると明言されました。そのような状況の中で、新型コロナウィルス感染症の渦にのみ込まれてゆきます。

一般的診療も行いながら、発熱外来の設置やPCR検査の実施、湖西市内で唯一、新型コロナ感染患者の入院を受け入れ、治療も行ってきました。また、地域の福祉施設内でのクラスター対応に当院の職員も一役を果たすなど、当院が湖西市になくてはならない病院である事を、このコロナ禍、全職員が一丸となって取り組んで、証明したものと考えております。

市民の皆様からいただいた、医療関係者への激励のお言葉には、どれだけやる気・勇気をいただいたか、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

当院の基本理念は「信頼と貢献」です。思いやりをもった医療を行い、皆様から信頼される病院を目指すことで、地域社会に貢献すること。また、基本方針として ◎患者様中心の医療 ◎自治体病院としての役割 ◎病院機能の充実・強化 ◎地域連携 ◎職員の資質の向上 ◎働きやすい職場環境 ◎健全経営 を掲げております。

働き方改革や地域医療構想の行き交う中、前院長の寺田先生の後を引き継ぎながらも、時代に即した改革を取り入れて、新しい風を吹かせ、この地域の基幹病院として在り続けられるように、一人の湖西市民である私としても、「湖西でよかった」「湖西病院でよかった」「湖西病院で治療を受けてよかった」「湖西病院で働いてよかった」と思っていただける医療・職場を提供し続けられるよう、職員とともに、まい進してまいります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



おおぬま
大貫 義則 先生

新任医師紹介

令和4年4月から
新任医師が2名赴任しました

さとう よしひろ
佐藤 義弘 先生



1 診療科は? ▶▶▶ 整形外科

2 ご出身は? ▶▶▶ 湖西市鷺津

3 当院の印象は? ▶▶▶ なつかしい地元の病院

4 趣味は? ▶▶▶ 魚釣り、テニス

5 ひとことお願いします(抱負、最近思うことなど)

旧湖西病院で生を受け、実家の鷺津で医大卒業まで過ごしました。

整形外科変性疾患に対する一般診療、救急外来での交通事故や高齢者の転倒による骨折等、多岐に渡る疾患の診断、急性期治療、リハビリテーションに対応しています。

縁あって地元の市立湖西病院に勤務することとなりました。院内や近隣医師会の諸先生と協力させていただき、地域医療の一旦を担えるよう尽力したいと思います。

やまもと しゅんすけ
山本 俊介先生



1 診療科は? ▶▶▶ 内科(糖尿病・内分泌内科)

2 ご出身は? ▶▶▶ 浜松市南区

3 当院の印象は? ▶▶▶ アットホーム

4 趣味は? ▶▶▶ 中日ドラゴンズのファンです。

5 ひとことお願いします(抱負、最近思うことなど)

2017年に勤務して以来4年ぶりに戻って参りました。

市内に甲状腺疾患や内分泌疾患などを診察する医師は少ないので、専門を活かして地域に貢献したいと思います。

出前講座

病院職員が講師として出向いて、病気の予防や食生活の改善などについて分かりやすくお話しします。
どなたでもお気軽にご利用ください。

- *会場は申込者で確保をお願いします。
- *出前講座申込書を開催予定日の1ヶ月前までにご提出ください。
- *新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から講座を中止または延期させていただく場合があります。

No.	講 座 名	内 容	講座担当課	備 考
1	健康長寿をめざして！	●健康寿命とは？平均寿命と健康寿命の違い ●フレイル、ロコモ、サルコペニアとは ●低栄養予防の食事と生活	栄養科	
2	生活習慣病予防と食事 (主にメタボ対策)	●メタボリックシンドロームと生活習慣病の違い ●メタボの原因 ●メタボの予防、改善のための食生活	栄養科	
3	発達障害について	発達障害についてのレクチャーや研修をします。内容はご希望に合わせて調整します。	リハビリテーション技術室	※『子どもの発達支援を考える』より講義寄りの講座です。
4	子どもの発達支援を考える	子どもの発達と子育て支援、発達支援の方法についての相談を行います。	リハビリテーション技術室	※『発達障害について』より相談寄りの講座です。 ※主な対象は支援者(園や学校の先生含む)です。
5	呼吸体操・呼吸法について学ぼう	健康で過ごすためには、呼吸がしっかりとできていなければいけません。呼吸の基礎知識、呼吸体操、呼吸について解説します。	リハビリテーション技術室	※状況によって、実技は実施できない場合があります。
6	診療放射線技師の仕事	将来、医療従事者を目指す方に向けて、診療放射線技師の仕事内容について詳しくお話しします。どんな病気を・どんな機械を使って・どのように診るのか、実際の医療画像を使って興味深く解説します。 ●日常業務について (調剤、注射の払い出し、病棟業務、抗がん剤の調製、医薬品情報などの説明) ●薬物療法が安心かつ安全に受けられるようサポートしていることを紹介	放射線科	中学生、高校生を対象
7	病院薬剤師の仕事について		薬剤科	
8	糖尿病のお薬について	●内服薬の種類と特徴 ●インスリンの種類と特徴、手技 ●低血糖の症状と対応について	薬剤科	

No.	講 座 名	内 容	講座担当課	備 考
9	輸液を中心とする栄養管理について	●輸液における水分、電解質、糖質などの役割 ●脱水時などの経口補水療法(ORT) ●夏バテ対策	薬剤科	
10	がん治療の実際～消化器がんを中心に～	●消化器がんの種類や特徴 ●薬による治療の実際～ガイドラインによる標準治療を中心に～ ●抗がん剤の副作用の変遷	薬剤科	
11	骨粗しょう症のお薬について	●骨粗しょう症とは ●骨粗しょう症治療薬の種類と特徴 ●治療中の生活習慣について(食事・運動)	薬剤科	
12	感染症について	●施設、病院、診療所、学校などにおける感染対策について ●子どもの感染症 ●流行時の感染症とその予防策	看護部	
13	糖尿病について	●糖尿病とは ●糖尿病を予防する生活習慣について ●糖尿病による足の病気と予防策	看護部	
14	家庭介護について	家庭介護に役立つ技術(安全で安楽な体の向きの考え方、衣類の着脱、保清、移動の方法、口腔ケア、とこずれについてなど)	看護部	一般市民の方を対象 (内容に応じて、学校及び保育所の職員、地域施設の医療従事者など)
15	災害対策について	トリアージ、応急処置、搬送方法など	看護部	
16	緩和について	●鎮痛剤の使用方法、副作用について ●症状緩和について ●痛みのアセスメント	看護部	
17	病気や予防・管理について	認知症、慢性腎不全、高血圧、心不全、肺炎など主な病気1つ単位で実施	看護部	
18	命の大切さについて	●生命誕生の過程 ●命の大切さ	看護部	小学生、中学生、高校生を対象
19	職業講話	●看護師の仕事とやりがい ●看護師になるためには	看護部	

対象

市内在住・在勤・在学で10人以上の団体・サークルなど

問合せ先

市立湖西病院管理課 電話 053-576-1231

● ● ● 外来診療担当一覧 ● ● ●

令和4年6月1日現在

診療科	診療室	月	火	水	木	金	備考
総合内科 TEL 576-7301	一 診	午前	鈴木	寺田	山本	寺田	鈴木
	一 診	午後	—	—	—	鈴木	予約患者様のみとなります。
	二 診	午後	—	—	乾	—	予約患者様のみとなります。
	三 診	午前	—	—	道丹 (血液内科)	—	予約患者様のみとなります。 受付は 11 時 00 分までです。
免疫内科 TEL 576-7301	三 診	午後	—	小川 (第 1.2.3.5)	—	—	予約患者様のみとなります。 診察は 13 時 30 分からです。
	二 診	午前	高橋	堀尾	太田学	堀尾	—
消化器内科 TEL 576-7301	二 診	午前	高橋	堀尾	太田学	堀尾	—
呼吸器内科 TEL 576-7301	三 診	午前	柄山	榎本	—	—	直井
循環器内科 TEL 576-7313	一 診	午前	寺田	宣原	寺田	宣原	淨宇
	二 診	午前	加藤秀	浅井	淨宇	浅井	加藤秀
糖尿病・ 内分泌内科 TEL 576-7301	二 診	午前	—	—	—	山本	予約患者様のみとなります。
	午後	—	山本	—	—	—	予約患者様のみとなります。
腎臓内科 TEL 576-7301	四 診	午前	加藤明	—	—	—	予約患者様のみとなります。
神経内科 TEL 576-7313	四 診	午前	—	—	若月	—	予約患者様又は紹介患者様のみとなります。
禁煙外来 TEL 576-7301	二 診	午後	—	—	乾	—	予約患者様のみとなります。
脳神経外科	四 診	午前	—	—	—	山本 (隔週)	山添 (隔週) 診察は内科外来四診の診察室にて行います。
小児科 TEL 576-7302	一般 一診	午前	金城	安岡	北形 (第 1) 宮入 (第 2) 内田 (第 3) 石川 (第 4) 非常勤医師 (第 5)	林 (第 1.3) 川上 (第 2.4)	—
	専門 外来	二診	—	内山 (循環器) (第 2)	—	—	—
	—	午後	—	石垣 (神経)	—	宮本 (神経) (第 1)	安岡 (アレルギー) (第 1.2.3.4)
	一般 二診	—	—	非常勤医師	非常勤医師	非常勤医師	金城 非常勤医師は交替制になります。 診察時間は 14 時 00 分から 17 時 00 分までです。
外 科 TEL 576-7303	一 診	午前	大貫 (処置) (最終ヘルニア・肛門)	中島 (処置) (初診)	中島 (初診) (処置)	大貫 (初診) (処置)	太田学 (初診) (処置)
	二 診	午前	當山 (初診) (外科・小児外科)	小嶋 (初診)	—	片橋 (血管)	—
	専門外来	午後	—	—	小泉 (第 2) 高塚 (第 4)	片橋 (血管) (第 2.4)	落合 (消化器) (第 1.3.5)
	緩和ケア外来	—	—	—	—	—	太田学 (第 2.4)
麻酔科(ペインクリニック) TEL 576-7303	外科外来 三診	午前	—	—	岩本	—	予約患者様のみとなります。
形成外科 TEL 576-7303	外科外来 二診	午後	太田悠 (第 1.3.5) 柿沼 (第 2.4)	—	—	—	予約患者様のみとなります。 診察は外科外来二診の診察室にて行います。
皮膚科 TEL 576-7303	外科外来 一診	午後	—	北内	—	伊藤 (第 1.5) 影山 (第 2.4) 増井 (第 3)	—
泌尿器科 TEL 576-7306	一 診	午前	佐野	佐藤亮	大塚	中西利	佐藤亮
	午後	佐野	—	—	—	佐藤亮	月曜日の受付は 11 時 00 分までです。 木曜日は予約患者様のみとなります。 月曜日の受付は 13 時 30 分から 15 時 00 分までです。 金曜日の受付は 15 時 00 分までです。
整形外科 TEL 576-7307	一 診	午前	杉谷	杉谷 (再診)	梅原	杉谷	—
	二 診	午前	佐藤義 (再診)	佐藤義	—	—	佐藤義
婦人科 TEL 576-7308	婦人科外来	午前	三宅	三宅	三宅 (第 1.3.5)	三宅	三宅 水曜日の受付は 10 時 30 分までです。
心のケア	婦人科外来	午前	—	—	川本 (第 2) 二宮 (第 4)	—	—
眼 科 TEL 576-7309	眼科外来	午前	—	—	野村	—	予約患者様のみとなります。 診察は婦人科の診察室で行います。
	午後	—	小島	—	—	藤井	受付は 11 時 00 分までです。 予約患者様のみとなります。 電話予約可能です。
耳鼻いんこう科 TEL 576-7310	耳鼻いんこう科 外来	午前	船井	船井	船井	船井	船井 予約患者様のみとなります。
		午後	特殊検査	—	学童予約	—	—

受付時間 (祝日を除く) 月曜日から金曜日の 8 時 00 分から 11 時 30 分まで

*受付時間以外のお問い合わせは、代表番号 (053-576-1231) にお願いします。

*医師の都合により変更・休診になる場合があります。

市立湖西病院職員採用試験のご案内

職種	受験資格	備考
看護師	看護師の資格を有するもの	所属により夜勤あり
看護師 (会計年度任用職員)	看護師の資格を有するもの	勤務時間や業務内容の相談可
看護補助者	資格は必要ありません	夜勤あり
看護補助者 (会計年度任用職員)	資格は必要ありません	勤務時間の相談可 外来等での診察介助、環境清掃



▲
申込書
ダウンロード

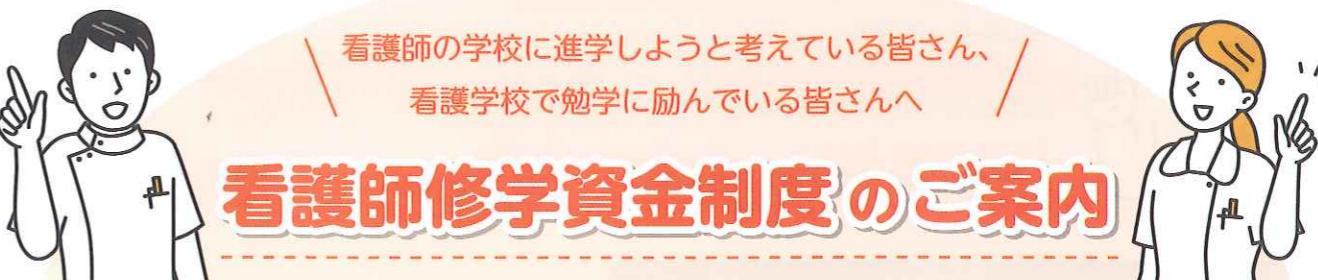
受付期間 隨時

試験日 申込書を受け付けた後、概ね 2 週間以内の間に実施します。

申込方法 直接持込 または 郵送

- ①市立湖西病院職員採用試験申込書 (※両面印刷)
- ②最終学歴の卒業証明書又は卒業見込証明書 (原本)
- ③成績証明書 (原本)
- ④試験結果通知用返信封筒 (84 円切手を貼った長形 3 号を 2 通)
- ⑤資格が確認できる書類の写し (看護補助者への応募の場合は不要)

随时、就職
相談や院内見学を
受け付けています。
お気軽にお問い合わせ
ください。



看護師修学資金制度のご案内

卒業後、市立湖西病院で看護業務に従事する意思のある看護学生さんに
修学資金を貸与します。

月額 50,000 円

貸与期間 貸与決定の翌月から正規の卒業年月まで

卒業後、貸与期間と同じ期間、

市立湖西病院に勤務すること で

修学資金の返還が免除となります。

問合せ先 市立湖西病院管理課 電話 053-576-1231

市立湖西病院の新型コロナ対策について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当院では、以下の対応を行っています。
当院を利用する皆さまが安心して受診できるよう、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

● ● ● 正面玄関で検温と症状確認をしています ● ● ●

入館前に職員が検温と症状の確認を行っていますので、ご協力をお願いします。
また、以下の症状がある場合は、入館前に問診表への記入をお願いしています。



来院日以前から1週間以内に、これらの症状はありませんか？

- 熱っぽい ■ 息苦しい ■ 咳が出る ■ 強いだるさ
- 関節痛 ■ 頭痛 ■ のどの痛み ■ 鼻水 ■ 味覚・嗅覚異常

※入館前の症状確認において、症状があるにも関わらず、申し出がなかったためにトラブルが発生した事例があります。必ず、申し出をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症について「濃厚接触者に該当している人」、「症状があり、PCR検査を受ける予定がある人」は手術や検査、受診の予約がある場合でも、入館することはできません。ご了承ください。

令和4年6月1日発行 Vol.51
発行・市立湖西病院
〒431-0431 静岡県湖西市鷹津2259番地の1
TEL (053)576-1231 / FAX (053)576-1119

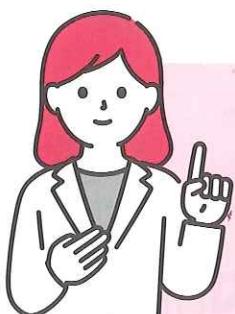
ポルトガル語通訳のご案内

— Assuntos sobre a tradutora —

通訳受付時間 月曜日から金曜日の9時から12時まで

こさいびょういん つうやく
湖西病院にはポルトガル語の通訳さんがいます。

にほんご にがて ひと つういん びょういん めざ
日本語が苦手な人でも通院しやすい病院を目指していきます。



Há um intérprete no Hospital Kosai.

湖西病院には通訳さんが居ます。

Os intérpretes estão disponíveis de segunda a sexta-feira, das 9h às 12h.
通訳さんは月曜日から金曜日の9時から12時までいます。

Pode estar lotado dependendo do dia.

日によっては混雑する事があります。

～健診センターからのお知らせ～

健診センターは完全予約制です

受診の際には事前予約が必要です。ご理解、ご協力を
お願い申し上げます。

人間ドック

住民健診

一般健康診断

各種予防接種

予約受付は 平日 13時00分から16時30分まで

湖西市住民健診
ご予約受付中

特定健診
(がん検診を含む)

4/21 木 ~ 1/20 金

問合せ先

市立湖西病院健診センター TEL 053-576-1232 FAX 053-576-2048

URL ● <https://www.hospital.kosai.shizuoka.jp/>
E-mail ● info@hospital.kosai.shizuoka.jp